

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 高周波熱錬(株)赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

環境方針

理念

高周波熱錬株式会社は、かけがえのない地球の環境保全が人類共通の最重要課題の一つである事を認識し、経営活動の重点課題としてとらえ、地球、地域社会の環境保全を積極的に推進する。

方針

クリーンな高周波誘導加熱技術分野のバイオカンパニーとして、次の事を実施する。

(1) 製品の開発・生産活動の各段階及び製品・サービスの提供において、環境汚染の予防に

努めるとともに創意工夫で環境負荷の継続的改善に努める。

(2) 継続的改善として、省エネルギーの推進と省資源、リサイクル化、廃棄物の削減を図る。

(3) 環境保全に関連する法規制及び協定その他の要求事項を遵守し、環境マネジメントシステムを行う。

(4) 具体的な環境目的及び目標を定め、これらの達成に努めるとともに、定期的に見直し、必要に応じて改訂する。

(5) この環境方針を達成するために、当社の関係者を含む全従業員は、環境マネジメントシステムを遵守する。

この環境方針は、当社の全従業員に周知徹底し、社外からの要求に応じて公開する。

現在ホームページなどを利用した環境関係の公表については未検討。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

環境保全委員会(委員長:工場長)

委員会の構成

	責任者	推進者
製造1課	課長	課長補佐
製造2課	課長	課長補佐
製品工程課	課長	課長補佐
業務課	課長	課長補佐
品質保証課	課長	課長補佐
生産技術課	課長	課長補佐
省エネ委員会	エネルギー管理士	

2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	水銀灯の更新(400W 200W省エネタイプ) 67灯更新 9.2万kWh/年削減	発信器効率改善
自動車公害対策	アイドリングストップの徹底	入場時間を決めて待機時間を減らす。
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	冷暖房温度の適正化(室温目標) 夏季 26 ±2 冬期 20 ±2	クールビズ・ウォームビズの推進 夏季 28 に設定
廃棄物対策	再資源化(売却) 鉄粉ショットスケール 112t スクラップ 1,020t 鋳さい 0t	
廃棄物対策	紙使用量の削減 H20 . 729,000枚 H21 . 507,000枚 222,000枚減 H22 . 507,000枚 増減無し 資源ゴミ H22 . 4,123kg	両面コピーの推進 資源ゴミ範囲の拡大